

HIKONE CHATEAU



9月号

THE Y'S MEN'S CLUB OF HIKONE CHATEAU

■ THE SERVICE CLUB TO THE Y.M.C.A. ■ AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION Y'S MEN' CLUB
 CLUB OFFICE : TAKASIMAYA 4F GINZA-CHOU HIKONE-CITY SHIGA JAPAN 〒522-0088 ☎0749-23-0840

クラブ会長主題 / 「未来につなごう、ワイズの絆 そして伝えようワイズの活動」
 国際会長主題 / 「フェロシップとインパクトで次の100年へ」"Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT"
 アジア会長主題 / 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」"Elegantly Change With New Era"
 西日本区会長主題 / 「原点を知り将来に生かす」"Know the origin and utilize it in the future"
 びわこ部部長主題 / 「親睦、自己研鑽、そして奉仕」"Fellowship, self-improvement, and service"

◆会長 / 金澤芳夫
 ◆副会長 / 関口義彦
 前川幸久(次期会長)
 ◆書記 / 鈴木康雄
 山本知弘
 ◆会計 / 富田恵一
 西野佐治郎

聖句 ◆テサロニケの信徒への手紙第5章5節◆ 「あなたがたはすべて光の子、昼の子だからです。」



『夏、雑感・・・』 彦根シャトーワイズメンズクラブ40期 副会長 前川幸久

昨今何かにつけて世間で喧しい(かまびすしい)温暖化議論について身近な彦根市の気温変化について考えてみた。私の子どもの頃はとにかく冬は寒かった代わりに夏は案外涼しかったと覚えている。本当にそうだったのか気象データを見てみよう。比較の元は1951年から55年の平均気温である。元データは彦根地方気象台による。2000年頃まではそれほど大きな変化は感じられない。77年から86年の間は冬は寒くなっているようだ。夏の気温上昇がみられるようになるのはおおむね2000年以降の事と思われる。因に1970年から80年代は地球の寒冷化が心配され、いずれ食糧危機の時代が来ると騒がれていたところである。2017年以降も冬の気温はさほど大きく変化していないようだ。2000年以降は4月から11月までの気温が若干高く推移しており、夏が長くなったような気がする。2000年以降というのは田舎のほうまで道路がすべて舗装され、エアコンが普及し、いわゆる都市化の影響が大きいと思われる。気候変動の最大の悪役とされるCO2の影響を考えるなら、産業革命以降大きく気候変化があるはずだが、こと彦根市の気温変化を見ても2000年以降の変化は感じられるがそれ以前はさほど大きな変化は感じられない。台風の進路一つ確実な予報はできないのに地球全体の気候変化の原因を特定しようなどおこがましいとしか言いようがない。

彦根市の月別最高気温

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年の値
1951-55	6.5	7.5	11.3	16.3	21.6	24.6	28.8	31.6	26.7	20.9	15.4	10.5	18.5
1958-62	6.7	8.3	11.7	17.0	22.2	25.3	30.6	31.6	28.1	21.6	16.0	10.6	19.1
	0.2	0.8	0.4	0.6	0.6	0.7	1.8	0.0	1.4	0.7	0.7	0.1	0.6
1977-86	5.9	6.1	10.3	16.9	22.1	25.5	29.4	31.2	26.7	20.9	15.1	9.6	18.3
	-0.6	-1.4	-1.0	0.5	0.5	0.9	0.6	-0.4	0.0	0.0	-0.3	-0.9	-0.2
2000-05	6.9	7.7	11.4	18.0	22.8	26.2	31.0	31.9	27.8	21.3	15.6	10.0	19.2
	0.4	0.2	0.1	1.7	1.2	1.6	2.2	0.3	1.1	0.4	0.3	-0.5	0.7
2017-22	7.7	8.4	13.2	18.2	23.5	26.9	30.8	32.7	27.9	22.1	16.4	10.1	19.8
	1.2	0.9	1.9	1.8	1.9	2.3	2.0	1.1	1.2	1.2	1.0	-0.4	1.3

彦根市の月別最低気温

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年の値
1951-55	0.3	0.5	3.2	7.3	11.8	17.1	21.4	22.7	18.5	12.6	6.7	3.1	10.4
1958-62	-0.1	0.9	2.9	7.4	12.4	17.0	22.3	22.8	19.7	13.3	7.4	2.9	10.7
	-0.4	0.4	-0.3	0.1	0.6	-0.1	0.9	0.0	1.2	0.7	0.7	-0.2	0.3
1977-86	-0.3	-0.2	2.5	7.5	12.5	17.9	21.8	23.1	19.2	12.3	7.4	2.4	10.5
	-0.6	-0.7	-0.7	0.3	0.7	0.8	0.4	0.4	0.6	-0.3	0.7	-0.7	0.1
2000-05	0.8	1.0	3.0	8.5	14.1	18.4	23.2	23.8	20.3	13.4	8.2	3.3	11.5
	0.5	0.5	-0.2	1.2	2.3	1.3	1.8	1.1	1.8	0.8	1.5	0.2	1.1
2017-22	1.3	1.3	4.5	8.7	14.0	18.9	23.7	24.8	20.6	14.7	8.2	3.4	12.0
	1.0	0.8	1.2	1.4	2.1	1.8	2.3	2.1	2.1	2.1	1.5	0.2	1.6



彦根シャトークラブ納涼例会



彦根シャトークラブ納涼例会



彦根シャトークラブ納涼例会

●例会出席者数 / 在籍者24名●
 ◆08月 出席者13名
 欠席者 11名
 メーカーキャップ 01名
 ◎出席率87.50%

●BFポイント・ファンド●
 ◆8月
 切手 pt
 現金 pt
 合計 pt

●ニコニコ献金●
 ◆08月(¥14,000pt)
 現金 ¥14,000- pt(前月 ¥24,000- pt)
 合計 ¥38,000- pt

第945例会 8月第一例会

納涼例会(部長公式訪問例会)

日 時：令和4年8月6日(土) 19:00~21:00

場 所：龍鱗

出席者：金澤・山本知・西野・関口・富田宗・柴田・戸所・谷村・山本洋

ゲスト：林 宏一びわこ部部长・宮本年博びわこ部書記
外海清圭びわこ部会計 合計12名

会場探しに難航していた今期の納涼例会ですが、例年通り龍鱗さんの宴会場をお借りして開催することができました。コロナウィルスの第7波の真っ只中ということもあり、参加者は彦根シャトーから9名と少し寂しい参加でした。3名にお越し頂きました。合計しても12名という納涼例会としては少ない人数でしたが、例会そのものは大変盛り上がりましたし、コロナを広めることもなかったのが開催してよかったと思います。

ドライバー委員長 谷村



第946例会 8月第二例会

EMCアワー例会

令和4年8月25日(木) 19:00~21:00

場 所：うえき

出席者：金澤・山本知・西野・関口・富田恵・杉山・谷村・安澤・富田宗・柴田・小川・戸所・山本洋

講師：塚本勝己EMC事業主任

合計14名

ニコニコは「¥14,000」

誘ってよかったワイズ、入会してよかったワイズと題してご講演をいただきました。ワイズに入ると何があるかと言うと、①自己研鑽ができる②仕事にも繋がる③ボランティアができる④地域奉仕ができる⑤青少年の健全育成に貢献できるので、入会して、参加することで5つの良いことがある。9月には国際で、EMC強化月間にあたるので真剣に考えてもらいたい。京都部方式のやり方とそうでないクラブのやり方があり、京都部方式を取り入れているクラブと京都部方式を取り入れていないクラブで違いがある。京都部方式とは若いメンバーを増やすことで人は増えていく。若い人はボランティアや地域奉仕に興味があるわけではなくビジネスチャンスが得られること。そのあとにボランティアや地域奉仕に興味を持つようになる。次にどうすれば入会するかというと、例会にはよばない。数名が居酒屋で2~3回コミュニケーションをとってワイズについて話し、ある程度理解が得られれば例会によぶ。プラスワン例会に参加した人の入会割合は少ないのではないかと。次に広報ができていない。ワイズメンズクラブの良さや楽しさが世に知られていない。もっと外に向かっての発信が大事である。今後クラブ活動を継続していくには人を増やすか、会費を上げるかしかない。10年20年先を見つめて今動かなくてははいけない。クラブに入ってもらうために何をすべきかを考えよう。と熱弁を頂戴しました。



日時：2022年9月6日(火)19:00～

場所：銀座事務所

参加：金澤会長・鈴木書記・山本知書記・西野会計・富田恵会計・
富田宗Yサ委員長・安澤ブリン委員長・谷村ドライバー委員長・
杉山アドバイザー委員長・柴田監事
欠席者：関口副会長・前川副会長

司会 富田恵会計

開会挨拶 金澤会長

1. 開会宣言・出席者確認・議事進行 富田恵会計

2. 会長挨拶 金澤会長

3. 報告事項

4. 審議事項 各委員会報告

- ◆(ブリテン・広報・EMC・親睦委員会) 安澤委員長
委員会開催報告 開催なし
・8月25日(木) EMCアワーの事業完了報告が有った
・7月号配布済
・8/06：納涼例会記事→谷村Y's/8/25：EMCアワー記事→安澤Y's
・9/22：ファンダアワー記事→杉山Y's
・封筒(大)が残り少ないので、印刷する
- ◆(Yサ・ユース地域奉仕委員会) 富田宗委員長
委員会開催報告 8月9日(火)「ちゃんこ蔵間」にて開催
・11/10(木)：Yサアワー・12/11(日)：YMCA市民クリスマス開催は
少し先なので詳細は未定
・キャンプ場ワークの分担金：¥48,668 (総額=¥173,476/シャトーの
仮払い=¥133,656)
- ◆(ファンダ・交流委員会) 杉山委員長
委員会開催報告 8月30日(火)「ちゃんこ至」にて開催
・とうもろこしファンダ：14名に26セット販売 ファンダ益=¥18,600
・じゃがいもファンダ：10月10日(月・祝)8:00～「夏原工業」にて実施
じゃがいも=¥1,134/個/かぼちゃ=¥1,890/個
販売、今 回運賃が上がった(¥390/個)ので、ファンダ益確保のため
販売価格は「じゃがいも=¥2,000/個・かぼちゃ=¥2,500/個」とする
・9月10日を目標に各自販売個数を確定すること。(彦根・長浜クラブも
相乗り参加)。当日は例会となるのでドライバー委員会にて昼食(弁当)
の手配をすること。
- ◆(ドライバー委員会) 谷村委員長
委員会開催報告 8月9日(火)「ちゃんこ蔵間」にて開催した
・8月6日(土)納涼例会「龍麟」にて開催した。参加9名+びわこ部三役
(林・宮本・外海)
・8月25日(木) EMCアワー例会「うえき」にて開催した
(EMC主任の講話)出席者13名
・9月22日(木)ファンダアワー例会「うえき」にて開催予定
例会の内容についてファンダ委員会と協議する
・10月10日(月・祝)じゃが芋作業例会 夏原工業 8時～
・10月15日(土)びわこ部部会/例会：マリアージュ彦根

5.(書記・会計)

- ・9月3日(土) 京都部部会 「ウエスティン都ホテル京都」にて開催された
参加者：金澤・西野・富田宗・柴田・小川
- ・9月17日(土) 阪和部部会 原則オンライン(ZOOM) 参加：¥1,000
- ・9月24日(土) 中部部会：金沢クラブ創立75周年記念例会「金沢ニュー
グランドホテル」 申込済 参加予定：戸所 登録費：¥12,000.-
- ・10月1日(土) 九州部部会 記念式典・記念講演：「熊本国際交流会館」
Zoom参加有り
懇親会：「花畑御殿 城見櫓」登録費¥10,000 申込締切：9月12日
- ・10月8日(土) 中西部部部会 「ANAクラウンプラザホテル大阪」
登録費：¥10,000 申込締切 9月24日(土)
- ・10月15日(土)15:00～びわこ部部会「マリアージュ彦根」登録費：
¥10,000 例会なので多数の参加を望む 申込締切：10月1日(土)
- ・10月29日(土)西中国部部会 記念式典：「広島YMCA国際文化ホール」
懇親会：「広島YMCAコンベンションホール」
登録費：¥10,000 申込締切：8月31日(先着80名まで)
- ・12月3日(土) びわこ部EMCシンポジウム

○その他、連絡、報告、提案事項

- ・40周年記念誌を発送した 発送費：¥9,790.- (特別会計より支払)
- ・蒲生野クラブ、三原茂靖Y'sより提案「YMCAの理解について、Yサ
にて勉強・研修する必要があるのでは？」昨年度のYYフォーラムで、
リーダーに向けての講演内容が良かったのでメンバーにも周知したい。
- ・河口Y's・前川Y'sの件

○次回三役会 9月27日(火) 銀座街事務所

次回役員会 10月4日(火) 銀座街事務所

6. 監事総評：柴田監事

7. 閉会挨拶：金澤会長 以上 19:40 閉会

■とちぎYMCAウクライナ避難民支援チャリティーコンサート■

とちぎYMCAが、ウクライナ避難民支援チャリティーコンサートを9月27日(火)に開催します。今回のコンサートでは、ピアニストの大野純平さん(とちぎ未来大使)と、トランペット奏者の田尻大喜さんにお越しいただくことになりました。チャリティーコンサートは栃木県総合文化センターで開催されますが、今回、避難民のことを覚え、たくさんの方が参加できるように、Youtubeで配信も行います。

日時：2022年9月27日(火) 18時開場 19時開演

場所：栃木県総合文化センターサブホール・YouTubeによるライブ配信
料金(チケット)：会場観覧 ¥3,000 Youtube配信でのご視聴 ¥2,000
下記URLのチケット購入ページよりお申し込みができます。

<https://tochigiyymca220927ukrcharity.peatix.com>

■とちぎYMCAウクライナ避難民支援チャリティーコンサート■

とちぎYMCAが、ウクライナ避難民支援チャリティーコンサートを9月27日(火)に開催します。今回のコンサートでは、ピアニストの大野純平さん(とちぎ未来大使)と、トランペット奏者の田尻大喜さんにお越しいただくことになりました。チャリティーコンサートは栃木県総合文化センターで開催されますが、今回、避難民のことを覚え、たくさんの方が参加できるように、Youtubeで配信も行います。

日時：2022年9月27日(火) 18時開場 19時開演

場所：栃木県総合文化センターサブホール・YouTubeによるライブ配信
料金(チケット)：会場観覧 ¥3,000 Youtube配信でのご視聴 ¥2,000
下記URLのチケット購入ページよりお申し込みができます。

<https://tochigiyymca220927ukrcharity.peatix.com>

■全国のYMCAにおけるウクライナ避難民支援■

■ウクライナの柔道クラブ児童12人、親元を離れ一時避難(横浜YMCA)
横浜市と交流のあるオデーサ市から、柔道クラブの小中高生12人が8月下旬までコーチ2人が引率して来日。横浜YMCAは交流イベントや富士山YMCAでのキャンプを行った。

■東京都ウクライナ避難民マッチング支援事業実施中(日本YMCA同盟)
7月に締結した上記協定(愛称：ポポトニク・トーキョー)により同盟では、都内の避難者を日々訪問するなどしてそのニーズを把握し、行政や他団体と共に適切な支援に向けて活動中。

■ウクライナ支援チャリティーコンサート実施(東京YMCA)
霊南坂教会(港区赤坂)を会場に6月24日、オルガンやピアノによるコンサートを開催。ウクライナ民話「てぶくろ」の朗読も披露した。来場者は約120人。10月28日には第2回を開催予定。

■日本語のプライベートレッスン支援(広島YMCA)
広島市からの依頼で、ウクライナからの避難者姉妹2名が広島YMCAで日本語を学習中。戦況が長引く中「できれば日本で仕事をしたいので、きちんとした日本語を身に付けたい」と語っている。

■ウクライナYMCAで、リフレッシュキャンプ開催
ウクライナYMCAでは、現地のファミリーを対象としたリフレッシュキャンプを開催。フェイスブックにはキャンプの様子とともに東京YMCAが送った園児らの募金風景の動画が投稿されている。

■風の谷キャンプ場でのキャンプが人気でした■

7月30日(土)から始まった、サマーキャンプが8月28日に終了します。まだまだ感染症に対する警戒を解けない日々ですが、子どもたちにダイナミックな本物の体験をしてくれました。そしてリーダーの頑張りへの感謝のお手紙もたくさんいただいております。8月30日から9月1日にかけて閉営作業をしてサマーキャンプは終了ですが、今年はハニーワールドがありますので、キャンプ場はこれからも活用されます。今年はびわこ部のお力で管理棟にキッチンが整備され大活躍しました。そして彦根シャトークラブと長浜クラブのおかげで、大掛かりに整備されたテントベースが快適なキャンプを提供してくれました。感謝です。

■「風の谷ハニーワールドプロジェクト」■

4月より始まりましたユースアクションのひとつである「ハニーワールドプロジェクト」は第2の群れが元気に活動しています。子供たちも蜂の働きを不思議そうに観察しています。秋には蜂蜜も収穫できそうです。お楽しみに！

■「2022年度日米友情人形交流研究会」を開催しました■

昨年12月にYMCAとヴォーリス学園に人形を頂戴し、滋賀県内には合わせて10体の友情人形があります。学校現場では担当者で代わり、この人形交流の歴史や思いを受け継ぐことが容易でない環境もあります。また、子ども達への伝え方の手段として学校ごとの独自の工夫もあります。滋賀YMCAが事務局となって8月24日に日米友情人形交流の歴史を学び人形をお持ちの学校の総合学習としての取り組みの学び、また人形をお持ちでない学校の取り組みの仕方など、県内小学校現場の教員の皆さんの学びや今後の展開へのヒントとなる「研究会」をヴォーリス学園で開催しました。学校関係者、国際交流団体関係者の皆さんが集まり意義のある研究会となりました。

滋賀YMCA 〒523-0891近江八幡市鷹飼町5 3 7 - 3
TEL (0748) 33-2420 FAX (0748) 34-8230

強調月間標語
EMC YES

未来へつなげるEMC活動
新規クラブ設立の為にYES献金100%を！

塚本 勝己 EMC事業主任 (京都ウエストクラブ)

西日本区理事通信

西日本区理事 **田上 正**

9月は各クラブで、EMCに関する議論を進めていただくようお願いしています。クラブの活性化のための方策、入会者を増やすためには何が必要なのかを各クラブ独自の観点から議論し実行していきましょう。この活動はワイズメンズクラブが存在する限り、待たなして続きます。この状況下で京都ブラッククラブの設立総会が8月18日フォーチュンガーデン京都で80数名の参加を以て開催されました。メンバーはいろいろな色を持っており、その色がすべて合わさると黒色になることから力強いふれぬ活動ができるようにとブラッククラブと命名されたとお聞きしました。スポンサークラブの京都トゥーピークラブの皆様のご努力に、とりわけキーマンメンバーとして移籍される水野充弘ワイズ、安井基晃ワイズに敬意を表します。京都設立準備委員長の古田裕和ワイズ、初代会長の木代路万ワイズ、新クラブに集まってくださった皆様に感謝するとともに、皆様がこれからのワイズライフを楽しみ、人生が2倍3倍に豊かになることを祈っています。

2022・2023年度西日本区臨時代議員会報告

西日本区書記 上村員智子

※臨時代議員会返信報告と臨時代議員会成立の確認

定数91名のうち、79名より返信はがきの回答を頂きました。

塚本勝己 EMC事業主任(京都ウエストクラブ)

西日本区書記 上村員智子

定数の3分の2以上の出席を頂きましたので、この臨時代議員会は成立するものと致します。(ご返信がない場合、賛否欄にご記入がない場合は賛成頂いたものとして取り扱ひさせていただきます。)

※議案採決報告

第1号議案 西日本区定款第1条第2項変更の件(沖縄県を西日本区の地理的範囲とする)現行:西日本区定款第1条第2項により、西日本区の地理的範囲は、富山県・岐阜県・愛知県以西、鹿児島県までとする。

◆改定案:西日本区定款第1条第2項により、西日本区の地理的範囲は、富山県・岐阜県・愛知県以西、沖縄県までとする。

賛成90、反対1、過半数以上の賛成を頂き、この議案は可決されました。以上ご報告申し上げます。

■新しい仲間をご紹介します

7/5 入会	島田真一	大阪サウスクラブ	阪和部
7/13 入会	西村太希	京都トップスクラブ	京都部
7/14 入会	指宿正太	京都ZEROクラブ	京都部
	戸田耕介	福岡中央クラブ	九州部
7/16 入会	新内博之	鹿児島クラブ	九州部
7/23 入会	井口 準	京都ウィングクラブ	京都部
7/27 入会	石原正也	京都パレスクラブ	京都部
7/27 入会	幸国兵衛	神戸ポートクラブ	六甲部
8/1 入会	川崎泰大	京都ウエストクラブ	京都部
8/1 入会	佐藤ゆかり	京都トゥーピークラブ	京都部

■チャーターナイトのご案内

京都ブラックワイズメンズクラブ

・日時:2022年 11月 19日(土)

受付 17時30分 開会 18時00分

・会場:ANAクラウンプラザ、ホテル京都

・登録料:12,000円

予 定 表

9月		10月	
1木		1土	
2金		2日	
3土		3月	
4日		4火	役員会
5月		5水	
6火	役員会	6木	
7水		7金	
8木		8土	
9金		9日	
10土		10祝	じゃが芋作業例会
11日		11火	
12月		12水	
13火		13木	
14水		14金	
15木		15土	びわこ部部会例会
16金		16日	
17土		17月	
18日		18火	
19祝	敬老の日	19水	
20火		20木	
21水		21金	
22木	ファンドアワー例会	22土	
23金		23日	
24土		24月	
25日		25火	三役会
26月		26水	
27火	三役会	27木	
28水		28金	
29木		29土	
30金		30日	
		31月	

※例会日は赤で書いてあります。予定に入れて下さい！
区・部の行事

◆部会予定◆

中 部	9月24日(土)	金沢ニューグランドホテル
びわこ部	10月15日(土)	マリアージュ彦根
京都部	9月3日(土)	ウエスティン都ホテル京都
阪和部	9月17日(土)	たかつガーデン
中西部	10月8日(土)	ANAクラウンプラザホテル大阪
瀬戸山陰部	11月3日(木・祝)	姫路YMCA太子キャンプ場
六甲部	11月12日(土)	宝塚ホテル
西中国部	10月29日(土)	広島YMCA 懇親会場「すずカフェ」
九州部	10月 1日(土)	熊本市国際交流会館 懇親会場「城見櫓」

9月ハッピーデー

◆誕生日

9月18日 小川孝子
9月20日 磯部文彦
9月27日 田上克子

◆結婚記念日

9月 1日 小川恵一郎
孝子
9月21日 日夏健二
幸